

入札案件概要書

【 **コンサル** ・ 一般委託 ・ 物品 】

件名	リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託	契約番号	20
履行期間	令和 6 年 10 月 22 日～令和 7 年 3 月 14 日		
履行場所	海老名市 本郷 地内		
予定価格(税込)	金10,131,000円(税込) 金9,210,000円(税抜)		
参加条件	参加の地域要件	第4区分	地域要件は入札公告で確認してください。
	指定業種	330 地質	細目
			細目
	手持契約件数制限		
	低入札調査基準価格	<p>予定価格の50%</p> <p>低入札調査基準価格については、入札告示「8 低価格入札による履行確認調査」を参照してください。</p>	
	必要とする資格等	<p>○担当技術者は、本仕様書に記載の業務内容に精通する者を配置、管理技術者及び照査技術者は技術士法による技術士 建設部門（土質）、技術士 応用理学部門（地質）、RCCM（地質又は土質）のいずれかの登録を受けている者を配置する。</p>	
<p>○上記の資格及び3カ月以上の雇用を確認できる書類の写し（雇用確認の種類は、原則として健康保険被保険者証の写し）（調書の中で主任を明示すること。）</p> <p>※条件付一般競争入札参加資格確認申込書送付時に上記の資格等の写しをFAX送付するものとします。</p>			
その他の要件			
業務の概要	<p>本業務委託は、整備するリサイクルセンターへのアクセス道路となる海老名市道705号線及び海老名市道710号線について、一級河川「目久尻川」の水位上昇に伴う道路浸水への対策を目的として、道路面の嵩上げを前提に軟弱地盤技術解析業務を行うものである。</p> <p>※入札書、委任状は別添の様式を使用してください。</p>		

条件付一般競争入札参加資格確認申込書

令和 年 月 日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿

認定番号

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

担当者名

電話番号

e-mailアドレス

FAX番号

使用印

入札に参加したいので、次のとおり申込します。
なお、この参加申込書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ありません。

契約番号 20

件名 リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託

(高座清掃施設組合 総務課 契約担当
e-mail: keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp
FAX: 046-238-6010)

※通信欄（二日以内に返信します。）

- 申込書を受け付けました。「条件付一般競争入札参加資格確認通知書」は、審査後電子メール又はFAXで送付します。
- 書類が不足しています。入札公告等を確認して再申請してください。
- _____

組合の確認 (記入不要)		
地域	第4区分	
業種	330 地質	
評点		
その他	担当技術者の業務実績確認書類 管理技術者及び照査技術者の 資格等確認書類 雇用確認書類	

入札書

令和6年10月15日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿

住 所
商号又は名称
代表者職氏名
代理人氏名

印
印

高座清掃施設組合契約規則を堅く守り、次の金額
で入札します。

件名	リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路 浸水対策検討業務委託											
金額(税抜)	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

- (注) 1. 金額は、消費税及び地方消費税額を除いた額を記入してください。
2. 金額は、1つの枠に1字ずつアラビア数字で記入してください。
なお、金額の訂正したものは無効とします。
3. 入札の際は、入札書を二つ折りにして入札箱に投函してください。
封筒は必要ありません。
4. 落札にあたって、契約金額は、落札金額に消費税及び地方消費税額
を加えた金額とします。なお、消費税率は、10%とします。



契約番号	20
------	----

委任状

令和6年10月15日

高座清掃施設組合

組合長 内野 優 殿

委任者 住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

件 名 リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託

今般私は、次の者を代理人と定め、上記の件に関する入札の一切の権限を委任します。

代理人氏名	被委任者印鑑



質 問 書

高座清掃施設組合契約担当 殿

設計図書に関して、質疑がある場合は質疑内容を記載し、電子メール又はFAXで送信してください。

○ 送信日時 : 入札公告を確認してください。

○ 送信先 : 高座清掃施設組合 総務課 契約担当

e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp

F A X : 046-238-6010

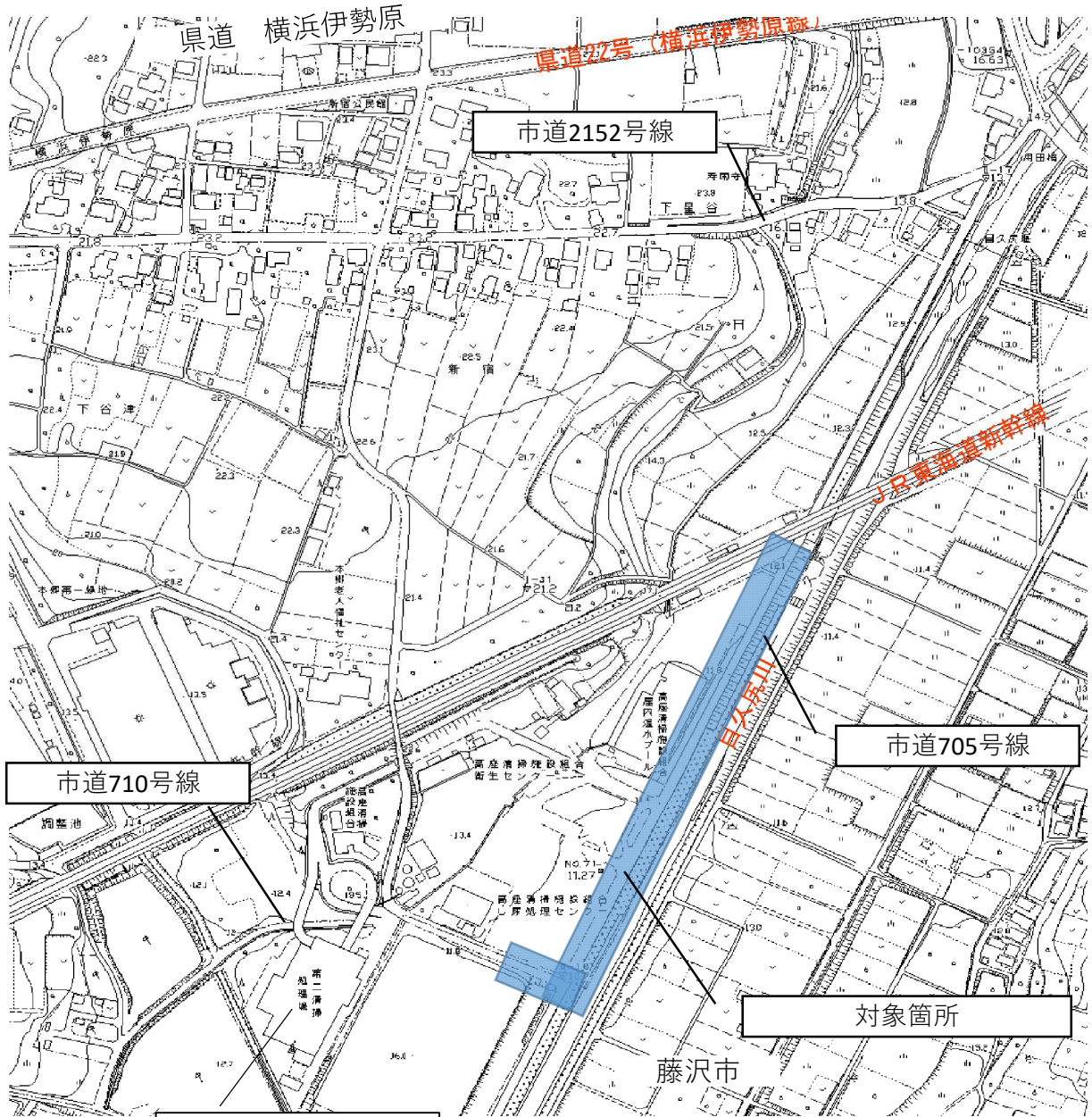
○ 回 答 : ホームページに順次掲載します。

認定番号		電話番号	
所在地		e-mailアドレス	
商号又は名称		F A X 番号	
代表者職氏名		担当者名	

契約番号	20
契約件名	リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託
質 疑 内 容	

業務委託位置図

件名： リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託



リサイクルセンター
建設予定地
(現 第二清掃処理場)

■ : 軟弱地盤技術解析業務対象箇所

リサイクルセンター整備に伴う
アクセス道路浸水対策検討業務委託 仕様書

1 適用の範囲

本仕様書は、剪定枝等のリサイクルを目的に整備する（仮称）剪定枝リサイクルセンター（以下「リサイクルセンター」という。）の自然災害への備えを検討するための、リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託（以下、「本業務」という。）に適用する。

2 業務の目的

本業務は、第二清掃処理場解体後に整備するリサイクルセンターへのアクセス道路となる海老名市道 705 号線及び海老名市道 710 号線について、一級河川「目久尻川」の水位上昇に伴う道路浸水への対策を主な目的として、道路面の嵩上げを対策の前提に軟弱地盤技術解析業務を行うものである。

第 1 章 業務総則

1 業務概要

- (1) 業務名称： リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託
- (2) 業務箇所： 海老名市 本郷 地内
- (3) 履行期間： 令和 6 年 10 月 22 日から令和 7 年 3 月 14 日
- (4) 対 象： 道路 海老名市道 705 号線・710 号線
河川 一級河川目久尻川
- (5) 業務内容： 軟弱地盤技術解析業務
 - ・ 解析計画
 - ・ 現地踏査
 - ・ 現況地盤解析
地盤破壊（円弧すべり）
地盤変形（簡便法）
地盤圧密（一次元解析）
 - ・ 検討対策工法の選定
 - ・ 対策後地盤解析（円弧すべり）
対策後地盤解析（簡便法）
対策後地盤解析（一次元解析）
 - ・ 最適工法の決定上記外業及び内業に伴う図書、報告書作成

《 業務の基本的な流れ 》

軟弱地盤技術解析業務



※ 関係機関との協議に要する道路縦断等の計画については、高座清掃施設組合（以下「組合」という。）が作成する。

関係機関 道路管理者： 海老名市、藤沢市
河川管理者： 神奈川県藤沢土木事務所

2 用いるべき資料

本業務にあたり、下記の資料を用いる。なお、受託者は、組合から下記資料の貸与を受ける場合は、組合監督員との協議により、借用書を組合に提出し貸与を受ける。

- ・昭和 61 年度 土質及び地質調査報告書
- ・平成 3 年度 屋内温水プール建設に伴う地質調査委託報告書
- ・平成 23 年度 地質調査及び地盤解析業務委託報告書
- ・令和 5 年度 第二清掃処理場解体後の環境整備に伴う測量調査委託成果簿

3 用いるべき法令及び基準等

本業務にあたり、下記の法令及び基準等を用いる。なお、下記については最新のものをを用いるとともに、下記以外に必要な基準等は適宜用いるものとする。

- 1) 河川法、同施行令、同施行規則（昭和 39 年 法律第 167 号）
- 2) 河川構造令（昭和 51 年 政令第 199 号）
- 3) 道路土工 軟弱地盤対策工指針（平成 24 年度版）
- 4) 道路土工 盛土工指針（平成 22 年度版）
- 5) 道路土工 仮設構造物工指針
- 6) 陸上工事における深層混合処理工法 設計・施工マニュアル改訂版
- 7) セメント系固化材による地盤改良マニュアル第 5 版

8) EDO-EPS 工法設計・施工基準書（案）第二回改訂版

4 適用する仕様書

本業務では、本仕様書、設計書以外に「測量・調査・設計業務共通仕様書（神奈川県県土整備局 令和3年4月）」を用いるものとする。

5 打合せ協議

本業務を遂行する上での組合と受託者との協議は、6回（着手時、中間4回、成果品の検査）を基本とする。なお、委託の進捗状況及び業務内容に関して前述以外の打合せ協議が必要な場合は、適宜実施する。

6 関係官公庁との協議

受託者は、本業務を遂行する上で、官公庁及びその他関係者との協議及び打合せが必要な場合は、誠意を持ってこれにあたり、その協議及び打合せ内容について、速やかに議事録にとりまとめ、組合に報告する。

7 議事録

受託者は、本業務の業務着手にあたり、十分な打ち合わせを行うとともに、委託業務遂行にあたり必要に応じて協議及び打合せを行う。

なお、協議及び打合せを行った時は、受託者は議事録を作成し、組合監督員の確認を得て書面により組合に報告する。

8 成果品

本業務の成果品は、「電子納品運用ガイドライン」に基づく電子納品の他に、A4縦版ファイル（正1冊・副2冊）に綴じて、契約期間内に成果品として納品する。

第2章 一般事項

1 配置する技術者等

受託者は、本業務の遂行にあたり、次のいずれかの登録を受けている技術者を配置しなければならない。なお、担当技術者は、管理技術者及び照査技術者を兼ねることはできない。

(1) 管理技術者

- ・ 技術士 建設部門（土質）
- ・ 技術士 応用理学部門（地質）
- ・ R C C M（地質又は土質）

(2) 照査技術者

- ・ 技術士 建設部門（土質）
- ・ 技術士 応用理学部門（地質）
- ・ R C C M（地質又は土質）

(3) 担当技術者

- ・ 本仕様書に記載の業務内容に精通する者。

2 秘密の保持

受託者は、契約書の規定に基づき、委託の遂行上知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。

3 成果品以外に提出する書類

受託者は、本委託の業務にあたり、次の書類を提出する。

- (1) 着手（契約後速やかに）
 - ・委託着手届
 - ・業務工程表
 - ・管理技術者等届
 - ・その他必要な書類
- (2) 第1回打合せ（契約後概ね10日以内）
 - ・委託実施計画書
 - ・その他必要な書類
- (3) 履行報告書（毎月5日までに前月までの業務の履行報告）
 - ・履行報告書（組合指定様式）
 - ・履行報告に必要な書類
- (4) 完了時（契約期間内）
 - ・委託完了届
 - ・照査報告書（照査技術者によるもの）
 - ・その他必要な書類

4 テクリスの登録申請等

受託者は、委託料が100万円以上の業務について、テクリス（測量調査設計業務実績情報サービス）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として「業務カルテ」を作成し、組合監督員の確認を受けた上で、テクリスの登録を行う。

- (1) 受注時は、契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内。
- (2) 変更時は、変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内。
- (3) 完了時は、業務完了届提出後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内。
- (4) 訂正時は、適宜登録機関に登録申請を行う。

以上の期間については、組合閉庁日を除くものとする。

5 質疑

受託者は、本業務の仕様書、記載事項及び業務遂行上疑義が生じた場合は、速やかに組合と協議し、本業務の目的を理解した上で、業務を遂行するものとする。

6 業務内容の変更

本業務の内容の変更については、組合と受託者による事前の協議を行った上で、組合が必要であると認めた場合のみ、本業務内容と共に仕様内容を変更する。

7 環境に配慮した委託の履行

受託者は、組合が定める環境に関するプログラムに遵守するよう努めるとともに、業務遂行にあたっては、環境への負荷の低減に努める。

第3章 業務委託の内容

1 軟弱地盤技術解析業務

(1) 地盤解析

①地盤破壊に係る検討

検討箇所の土質定数、荷重（地震時含む）等の条件に基づき、すべり計算（基礎地盤の圧密に伴う強度増加の検討を含む）等を実施して地盤のすべり破壊に対する安全率を算定する。

②地盤変形に係る検討

検討箇所の土質定数、荷重等の条件に基づき、簡易的手法によって地盤内発生応力を算定し、地盤変形量（側方流動、地盤隆起、仮設構造物等の変位等及び既設構造物への影響検討を含む）を算定する。

③地盤圧密沈下に係る検討

検討箇所の土質定数、荷重等の条件に基づき、地中鉛直増加応力を算定し、即時沈下量、圧密沈下量、各圧密度に対する沈下時間を算定する。

なお、対策後の地盤解析については、現地への適応性の検討（概略的な施工計画の提案を含む）を行う。

(2) 検討手法と検討断面数

工種（検討手法）			検討断面数
現況地盤解析	地盤破壊	円弧すべり	5 断面
	地盤変形	簡便法	5 断面
	地盤圧密	一次元解析	5 断面
対策後地盤解析	地盤破壊	円弧すべり	5 断面
	地盤変形	簡便法	5 断面
	地盤圧密	一次元解析	5 断面

検討する断面の箇所は、組合監督員との協議により決める。

(3) 検討対策工法の選定

検討箇所での地質条件及び施工条件に対して、適用可能な軟弱地盤対策工法を抽出し、各工法の特長、経済性を概略的に比較検討の上、詳細な安定計算等を実施する対象工法を1つ又は複数選定する。

(4) 最適工法の決定

検討対策工法の選定での結果を踏まえ、経済性、施工性、安全性等の総合比較により、対象箇所における最適対策工法を決定する。

なお、決定に際しては、選定した最適工法の概算金額を算定する。

3 成果品の検査と納品

(1) 成果品

成果品として納品する成果報告書は、次のことに留意する。

- ・法令等に関わる事項については、その根拠とする法令等を明記する。
- ・文献及び資料を引用した場合は、その名称を明記する。
- ・仮設などの構造計算を根拠としなければならない工法（施工方法）では、計算条件、計算式、計算結果との因果を明記する。

なお、成果品は次項の電子データの全てを紙に出力したものを内容別にインデックスを付して整理した上で、バインダー型式のファイルにとじ込み（図面は図面袋に収めてとじ込む）成果報告書とする。

（２）電子データの成果

①メディアの種類

記憶する容量に応じて CD 又は DVD とする。なお、メディアはメディアケースに納め、前記成果品に綴じ込む。

②電子データのファイル形式

電子データは次のとおりのファイル形式とする。

文書など： WORD 及び互換性のあるファイル形式

表など： 四則演算を伴う表は E x c e l 及び互換性のあるファイル形式

図面： D X F、J W W、S F X のファイル形式

なお、全てのファイルは、前記と併せて P D F または X D W のファイル形式のデータも成果とする。

③メディアへの印字事項（印字例参照）

- ・業務名称
- ・契約期間
- ・受託者
- ・アンチウイルスソフトのチェック内容

メディアへの印字例



（３）成果品の部数

成果品は、正 1 部、副 2 部の 3 部を提出する。

（４）検査と納品

①検査日

成果品の検査は、契約期間内を基本とし、組合監督員との協議で日程を決める。

②納品

成果品の検査合格後、速やかに成果品一式を組合に納品する。なお、納品後に成果品の不備等が発覚した場合は、受託者の責任において速やかに修正等を行う。

以上。

事務局長	次長	担当課長兼係長	検算	設計

委託番号	R6予算－浸水対策	施工年度	令和6年度
委託名称	リサイクルセンター整備に伴うアクセス道路浸水対策検討業務委託		
委託場所	海老名市本郷地内		
施工主	高座清掃施設組合	委託概要 1. 軟弱地盤技術解析業務… 1業務	
設計区分			
路線名			
委託期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
委託日数	日		
部 課 名	施設課 周辺整備係		
積算担当			
合計額			
委託価格			
消費税相当額			

委 託 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
委託費								
	解析調査				1			
		直接人件費（解析調査）		式	1			A- 1号内訳書
直接経費（解析調査）								
		旅費交通費（解析調査）		式	1			
		電子成果品作成費（解析調査）		式	1			
直接原価（解析調査）								
業務原価（解析調査）								
		一般管理費（解析調査）		式	1			
解析調査費計								← 入札額
消費税相当額								
業務委託費								

A- 1号		直接人件費（解析調査）					1式当たり	内訳書
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
解析計画		業務	1				C- 1号単価表	
現地踏査		業務	1				C- 2号単価表	
現況地盤解析	地盤破壊(円弧すべり)、断面数=5面	業務	1				C- 3号単価表	
現況地盤解析	地盤変形(簡便法)、断面数=5面	業務	1				C- 4号単価表	
現況地盤解析	地盤圧密(一次元解析)、断面数=5面	業務	1				C- 5号単価表	
検討対策工法の選定		業務	1				C- 6号単価表	
対策後地盤解析	地盤破壊(円弧すべり)、断面数=5面	業務	1				C- 7号単価表	
対策後地盤解析	地盤変形(簡便法)、断面数=5面	業務	1				C- 8号単価表	
対策後地盤解析	地盤圧密(一次元解析)、断面数=5面	業務	1				C- 9号単価表	
最適工法の決定		業務	1				C- 10号単価表	
照 査		業務	1				C- 11号単価表	
軟弱地盤技術解析業務	打合せ	業務	1				C- 12号単価表	
計								

C- 1号

解析計画

1業務当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技術者		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 2号

現地踏査

1業務当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 3号

1業務当たり

単価表

現況地盤解析

地盤破壊(円弧すべり)、断面数=5面

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 4号

1業務当たり

単価表

現況地盤解析

地盤変形(簡便法)、断面数=5面

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 5号

1業務当たり

単価表

現況地盤解析

地盤圧密(一次元解析)、断面数=5面

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 6号

検討対策工法の選定

1業務当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
理事・技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 7号

1業務当たり

単価表

対策後地盤解析

地盤破壊(円弧すべり)、断面数=5面

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 8号

1業務当たり

単価表

対策後地盤解析

地盤変形(簡便法)、断面数=5面

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 9号 1業務当たり 単価表

対策後地盤解析
地盤圧密(一次元解析)、断面数=5面

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

C- 10号

最適工法の決定

1業務当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
理事・技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

